

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【 施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の最適化 【3】 民間技術の積極的な活用 施策12 】

## じょく層工法の採用によりコスト改善

工事名：平成19年度 木曾維持管内南部舗装修繕工事

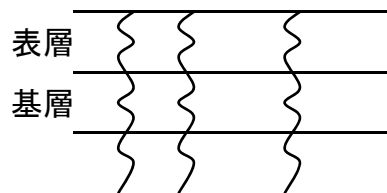
概要：（従来）多層切削＋クラック防止シート ⇒ （今回）1層切削＋じょく層工法

効果：

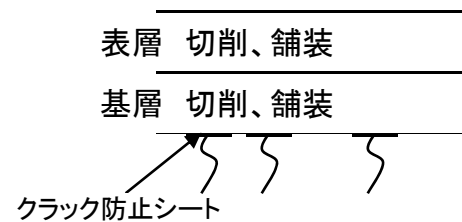
○ 舗装にひび割れが多く発生している箇所の修繕として、従来は多層切削をしてクラック防止シートを施工し、舗装修繕するものであったが、今回は表層のみを切削し、リフレクションクラック抑制としてじょく層工法（応力緩和）を施工し、舗装修繕（表層）をするものであり、施工費が安く、工事規制期間も短縮できる。

■ 全体工事費を、99百万円から95百万円に改善  
（改善額 約4百万円 改善率 約4%）

【舗装修繕前】



【従来工法】



【採用工法】

